

## 神経の損傷による痛み チェックリスト

以下の症状で、あてはまるものはありますか？

- 衣類が擦れたり、冷風に当たったりするだけで痛みが走る。
- 針で刺されるような痛みがある。
- 電気が走るような痛みがある。
- 焼けつくような痛みがある。
- しびれるような強い痛みがある。
- 痛みのある部位の感覚が低下していたり、過敏になっていたりする。

上記項目に該当する場合は神経障害性疼痛の可能性があります。

## 痛みの強さの評価(NRS)

0から10で、あなたの今の痛みを表す数字を指差してください。



## PHNの薬物療法アルゴリズム

### 第1選択薬

- ノルトリプチリン塩酸塩\*
- アミトリプチリン塩酸塩\*
- イミプラミン塩酸塩\*

● プレガバリン

● ワクシニアウイルス  
接種家兎炎症皮膚抽出液

### 第2選択薬

- デュロキサセチン塩酸塩\*
- メキシレチン塩酸塩\*

### 第3選択薬

- 麻薬性鎮痛薬  
フェンタニル\*\*、  
モルヒネ塩酸塩水和物\*\*\*、  
オキシコドン塩酸塩水和物\*\*\*、  
トラマドール塩酸塩、  
ブプレノルフィン塩酸塩\*

神経障害性疼痛薬物療法ガイドライン(2011年)一部改変  
\*承認外 \*\*一部承認外を含む

## 帯状疱疹治療時の注意点

- 抗ヘルペスウイルス薬はウイルスの増殖を抑えるお薬です。飲み始めても2日ほどは症状が悪化することがあります。
- 自己判断でお薬をやめず、必ず医師の指示通りに服用してください。
- いつもより水分を多めにとりましょう。
- 無理をせず、できるだけ安静にしましょう。
- 患部を冷やさないようにしましょう。

# 帯状疱疹関連痛チェックシート

監修 獨協医科大学 麻酔科 教授 山口 重樹 先生  
愛知医科大学 皮膚科 教授 渡辺 大輔 先生

## 帯状疱疹後神経痛(PHN)のリスク因子

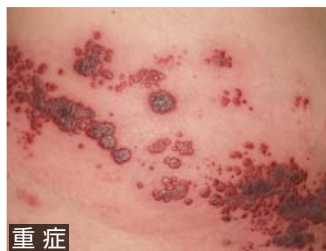
### 1 高齢者 60歳以上\*

※50歳以上でリスクが高まるとの報告もあります

### 2 重症皮疹

- 広範囲におよぶ
- 血疱がある
- 水疱が大きい
- 水疱のまわりに紅斑がない
- 散布疹、汎発疹を認める

〈皮疹の広がりによる重症度〉



小 リスク 大

! 初診時における重症度判定は困難なため、初診日の翌日、翌々日に、経過を観察することが重要です。

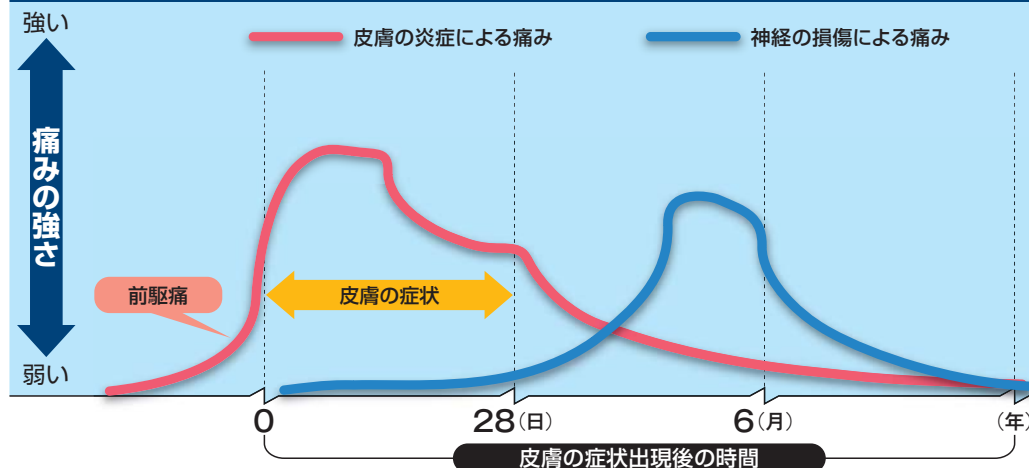
写真提供：渡辺 大輔 先生

### 3 重度の痛み

- 夜眠れないほどの痛みがある
- 痛覚過敏やアロディニア(異痛症)がある

PHNに移行させないためには、**十分な抗ウイルス療法**を行い、リスク因子のある患者さんには**早期から痛みに対する治療**を開始することが重要です。

## 帯状疱疹による痛みの種類



比嘉 和夫: 治療 90(7): 2147, 2008より改変

## 帯状疱疹後の痛みの推移(イメージ図)

